

CSSnITE

LP24

In House SEO

In-house
SEO
meetup

 Web 担当者
Forum



MTL KEYWORDS



GinzaMetrics



ChatWork

Googleの最新動向から見る SEO会社の使い方

～ペナルティ・アラートへの対応とインハウスSEOにおけるSEO会社を使うポイント～

CyberAgent, Inc.

木村 賢

インハウスSEOの課題解決のための
SEO会社の使い方

主な内容

- インハウスとSEO会社の比較
- インハウスSEOにおける悩み
- インハウスSEOにおけるSEO会社の使い方

「リンクペナルティ」や
「データ分析」などの
事例をご紹介しながら

自己紹介

木村 賢 (SATOSHI KIMURA)

株式会社サイバーエージェント ネットビジネス総合本部 SEO局 主席研究員
京都大学研究員 (2012年11月～)

1976年 静岡県浜松市出身 静岡県立浜松北高校、横浜市立大学理学部を経て2001年に某鉄道会社系のシステム会社に入社。2003年にサイバーエージェント入社。SEO事業立ち上げやSEOのR&Dチーム立ち上げを行う。

**インハウス、SEO会社
それぞれに得意・不得意が。**

ならば…

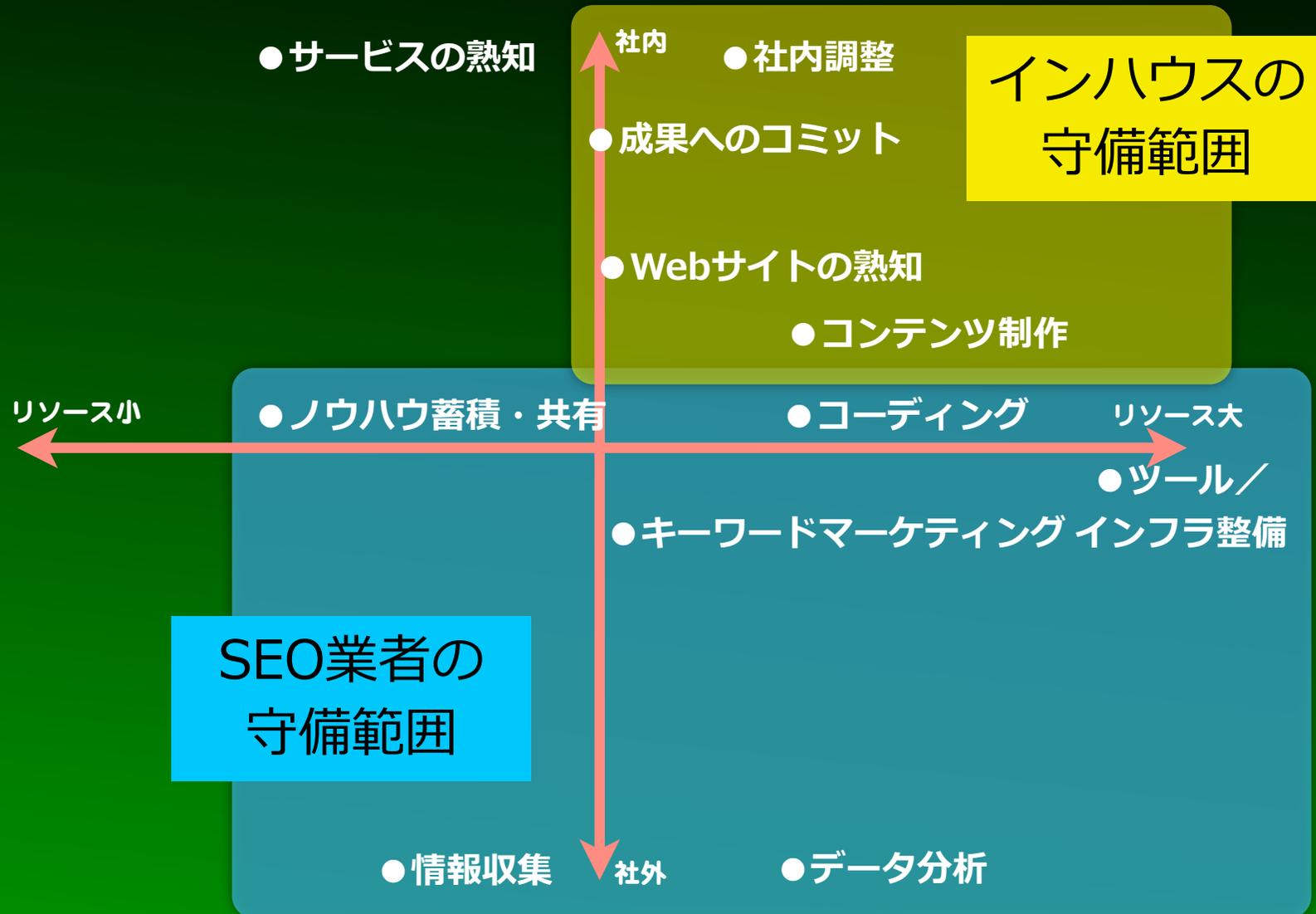
SEO会社を有効活用しませんか？

インハウスとSEO会社の比較

項目	インハウス	SEO会社
成果へのコミットメント	◎	△
サービスの熟知	◎	△
ウェブサイトの熟知	◎	△
社内調整	◎	△
コンテンツ制作	◎	○
コーディング	○	○
キーワードマーケティング	○	◎
情報収集力	△	◎
ノウハウ蓄積	△	○
データ量・データ分析力	△	◎
ツールやインフラ	×	◎

※あくまで一般論であり例外は多々あります

インハウスとSEO会社の比較



多くの悩み（課題）は
人・モノ・金・情報
に分類できる

ただし、一言で
「インハウス」と言っても
そのレベルも範囲もさまざま

- すべて自己完結する
- リンクは購入（汗）
- アウトソースでは？

などさまざま

そのため
悩みはいろいろ
悩み（課題）解決に
SEO会社を活用しませんか？

アンケート結果をもとに
インハウスSEOの悩み解決に
SEO会社が役立つ一例をご紹介します

悩みNo.1 : リンクペナルティ&警告 [情報]

警告とは

ウェブマスター ツール

ホーム

すべてのメッセージ

設定

▶ Labs

その他のリソース

ヘルプ:

メッセージの転送

電子メールを停止

ヘルプセンター

ヘルプを検索

検索

[http://www. \[redacted\] .com/ に関するメッセージを表示 »](#)



 [http://www. \[redacted\] .com/](#) で検出された不自然なリンクに関する Google ウェブマスター ツールからのお知らせ

[http://www. \[redacted\] .com/](#) のサイト所有者様 / ウェブマスター様

このたび、貴サイトの一部ページで、Google のウェブマスター向けガイドラインに違反した手法が使用されている可能性があることが判明しました。

具体的には、PageRank を操作する意図で設定された可能性のある自サイトへの人為的または不自然なリンクがないかどうかをご確認ください。不自然なリンクの例としては、PageRank を転送するリンクやリンク プログラムへの参加が挙げられます。

Google の品質に関するガイドラインに沿うようにサイトを変更することをおすすめします。変更が完了したら、サイトの再審査をリクエストしてください。

サイトへの不自然なリンクがあり、これをご自分で管理または削除できない場合は、再審査リクエストで詳細をお知らせください。

この問題の解決方法についてご不明な点がある場合は、ウェブマスター ヘルプフォーラムをご利用ください。

お手数をお掛けしますが、何卒ご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

Google 検索 クオリティ チーム

受信後1~2週間でランクダウンすることが多い

ただの注意の例も

The screenshot shows the Google Webmaster Tools interface. At the top, it says "ウェブマスター ツール". Below that, there's a navigation menu on the left with items like "ホーム", "すべてのメッセージ (1)", "設定", "Labs", and "その他のリソース". The main content area shows a message for the URL "http://www. [redacted] .jp/". The message title is "☆ http://www. [redacted] .jp/: Unnatural inbound links". The text of the message reads: "We've detected that some of the links pointing to your site are using techniques outside Google's Webmaster Guidelines. We don't want to put any trust in links that are artificial or unnatural. We recommend removing any unnatural links to your site. However, we do realize that some links are outside of your control. As a result, for this specific incident we are taking very targeted action on the unnatural links instead of your site as a whole. If you are able to remove any of the links, please submit a reconsideration request, including the actions that you took. If you have any questions, please visit our Webmaster Help Forum." There are buttons for "←" and "削除" at the top of the message area, and a search bar at the bottom left.

“注意”例。リンクが無効化されている可能性は高い。

その他のメッセージ

ウェブマスターツール

ホーム [http://www.██████.com/に関するメッセージを表示 »](#)

すべてのメッセージ(4件)

設定

★ ⚠ Google ウェブマスター ツール: [http://www.██████.com/](#) の品質に関する問題

▶ Labs

その他のリソース

ヘルプ: [メッセージの転送](#)

[http://www.██████.com/](#) のウェブマスター様

このたび、貴サイトの一部ページで、[Google のウェブマスター向けガイドライン](#) (品質に関するガイドライン) に違反した手法が使用されている可能性があることが半明しました。[ウェブマスター ヘルプフォーラム](#) では、この問題の解決方法について質問したり、ウェブマスター同士で情報交換をすることが可能です。

お手数をお掛けしますが、何卒ご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

Google サーチ クオリティ チーム

リンク用途の低品質サイトにも警告が

その他のメッセージ

ウェブマスター ツール

ホーム

[http://www.██████████.com/に関するメッセージを表示 »](#)

すべてのメッセージ



設定

▶ Labs

その他のリソース

ヘルプ:

[メッセージの転送](#)

[電子メールを停止](#)

[ヘルプセンター](#)

ヘルプを検索

検索



⚠ Google Webmaster Tools notice of detected doorway pages on [http://www.██████████.com/](#)

Dear site owner or webmaster of [http://www.██████████.com/](#),

We've detected that some of your site's pages may be using techniques that are outside [Google's Webmaster Guidelines](#).

Specifically, your site may have what we consider to be [doorway pages](#) - groups of "cookie cutter" or low-quality pages. Such pages are often of low value to users and are often optimized for single words or phrases in order to channel users to a single location.

We believe that doorway pages typically create a frustrating user experience, and we encourage you to correct or remove any pages that violate our quality guidelines. Once you've made these changes, please [submit your site for reconsideration](#) in Google's search results.

If you have any questions about how to resolve this issue, please see our [Webmaster Help Forum](#) for support.

Sincerely,

Google Search Quality Team

特定サイトの低品質なサテライトサイトにも

その他のメッセージ

ウェブマスター ツール

ホーム

すべてのメッセージ(4件)

設定

▶ Labs

その他のリソース

ヘルプ:
[メッセージの転送](#)

← 削除

☆ ブロックされた URL

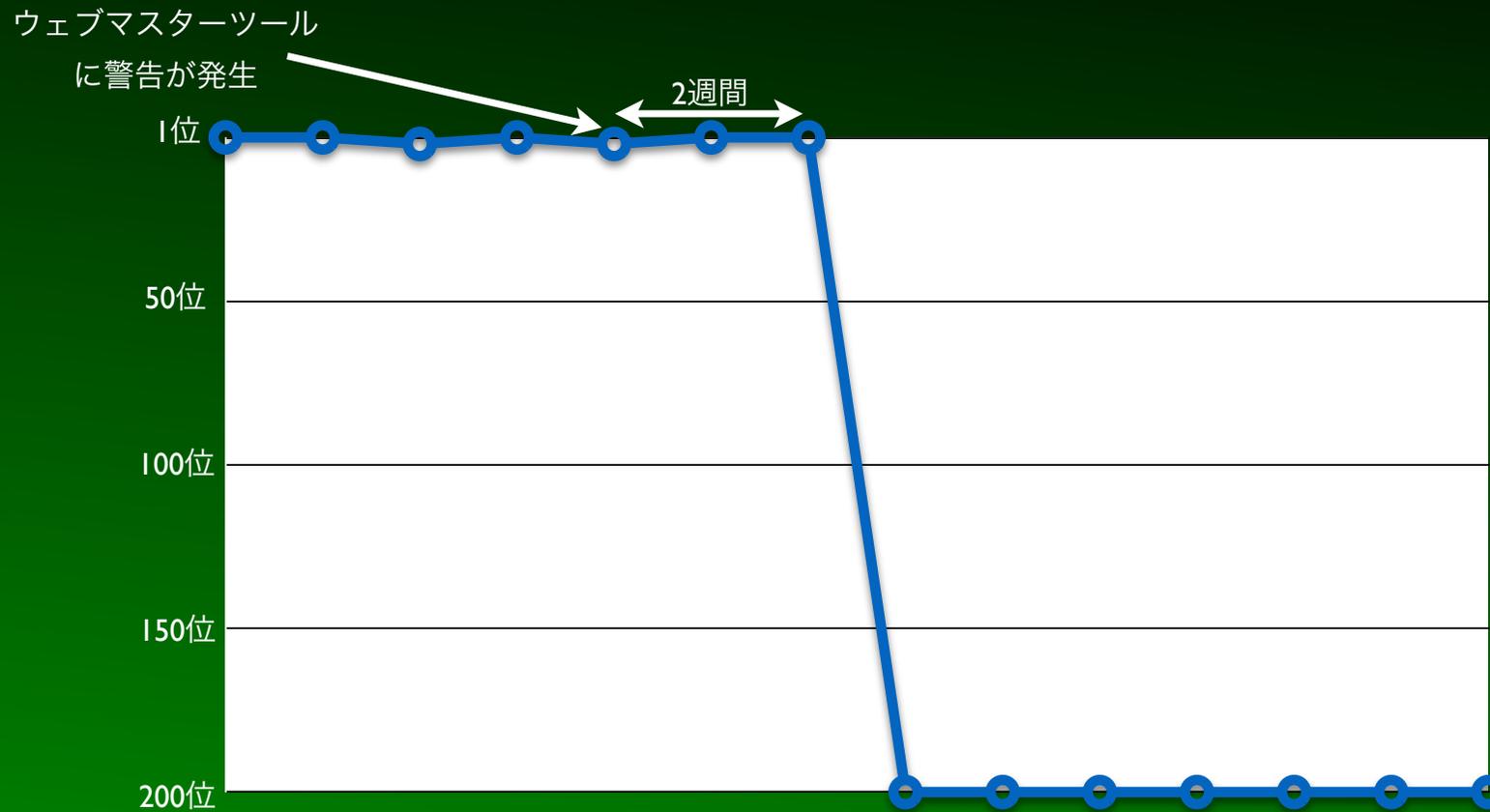
法律上の理由から、次の URL またはディレクトリにあるコンテンツを検索結果から除外しています。

- <http://www.████████.com/>

このコンテンツはすべての Google 検索結果から除外されています。
理由: サイトに対して DMCA に従った申し立てが提出されました。[詳細情報](#)
[異議申し立てを行う。](#)

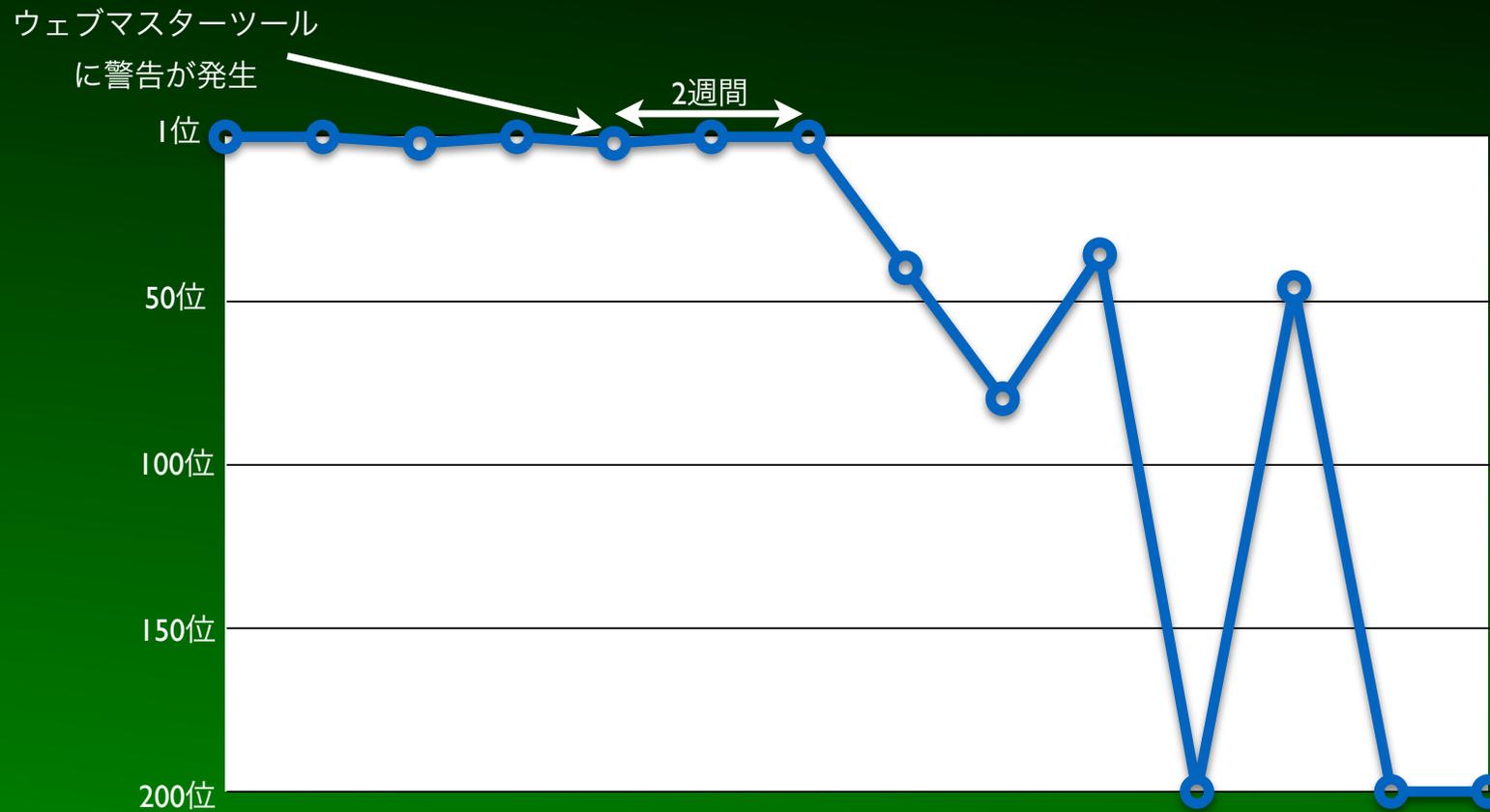
オールドドメインで地雷を踏んだパターン

リンクペナルティとは



警告受信後2週間程度でランクダウン

リンクペナルティとは



警告受信後2週間程度で上下動しながらランクダウン

リンクペナルティとは

リンクペナルティの特徴

- 再審査リクエストでしか基本ランクは回復しない
- 人工リンクは外すしかない
- 手動で行われるペナルティである
- 基本的に警告文が送られている

ペナルティリカバリについて

<http://www.XXXXXXXXXX.com/> のウェブマスター様

<http://www.XXXXXXXXXX.com/> の Google のウェブマスター向けガイドラインへの準拠について、再審査リクエストを受け付けました。

このサイトは以前、Google の品質に関するガイドラインに違反しているとの判断に基づき、Google Webspam チームが手動で対応しましたが、お送りいただいた再審査リクエストを検討した結果、この処理を取り消しました。 なお、この処理の取り消し後、サイトが Google のインデックス登録と掲載順位システムに反映されるまで時間がかかる場合があります。

Webspam チームが手動で対応していなくても、その他の問題がサイトの掲載順位に影響することがあります。検索結果の掲載順位は、アルゴリズムと呼ばれる一連の数式を使用して Google のコンピュータが決定します。Google では毎年、検索アルゴリズムに多くの改良を加え、ページの掲載順位には 200 以上のさまざまな情報が反映されています。Google では常に最善の検索結果を提供するため常に更新を行っているため、Google のアルゴリズムが変わったり、ウェブ（サイトを含む）を変更したりすると掲載順位が変化する場合があります。

Google の検索結果でサイトの問題が解決しない場合は、こちらの記事をご覧ください。



このメッセージのときは合格

ペナルティリカバリ事例①

5月23日にウェブマスターツールにて不自然なリンクに関するメッセージを受け取りました。
これまでSEOリンク施策を行っていましたがすべて契約終了し削除いたしました。

一部、下記のような不自然なリンクを見つけましたがこれらはPageRank を操作する意図で貼られたリンクではないと思われ

弊社から依頼したものでは無いため削除できません。

<http://XXXXXX.net/>

<http://XXXXXX.net/>

<http://XXXXXX.biz/XXXXXX.html>

今後はGoogleガイドラインに気を付け、SEOリンク施策は行いません。

再審査の程よろしくお願いたします。



全リンク解除後再審査によって合格

ペナルティリカバリ事例②

<http://www.XXXX.net/> の Google のウェブマスター向けガイドラインへの準拠について、サイト所有者様から再審査リクエストを受け付けました。**サイトの再審査を行ったところ、今回もあなたのサイトへのリンクの中に Google の品質に関するガイドラインに違反しているものが見つかりました。**

具体的には、あなたのサイトへの人為的または不自然なリンク（PageRank を操作する意図で設定された可能性があるもの）がないかどうかをご確認ください。

不自然なリンクの例としては、PageRank を転送するリンクの売買やリンク プログラムへの参加などが挙げられます。

Google の品質ガイドラインを満たすようにサイトを変更することをおすすめします。変更が完了しましたら、改めてサイトの再審査をリクエストしてください。

サイトへの不自然なリンクがあり、これをご自身で管理または削除できない場合は、再審査リクエストで詳細をお知らせください。

<http://www.XXXX.net/> の再審査リクエストを処理しました

サイト <http://www.XXXX.net/> のインデックス登録の再審査リクエストを、サイト所有者から受け取りました。**サイトの再審査は完了しました。審査の際はサイトがウェブマスター向けガイドラインに違反しているかどうかを確認します。**



このメッセージ受信のときは不合格

ペナルティリカバリ事例②

弊社側では、前回、X月に再審査依頼を提出した際にリンク施策はすでに全て削除しております。

今回、まだ不自然なリンクが残っているということでX/XX時点でウェブマスターツールに上がっている1XXX件のページをすべて確認させていただき下記の通り分類を行わせていただきました。

- (1)すでにリンクが残っていないページ・・・XXX件
- (2)Yahoo!ビジネスエクスプレス等のディレクトリ登録からのリンク・・・XXX件
- (3)弊社グループサイトからのリンク・・・XXX件
- (4)弊社サイトを単純に紹介する目的と思われるリンク・・・XX件
- (5)[http://URL例](#) システム的に巡回して掲載されたと思われるリンク・・・XX件
- (6)[http://URL例](#) 等同じデザイン形式のブログからのリンク・・・XXX件
- (7)[http://URL例](#) 等、同デザインの検索結果のようなページからのリンク・・・XX件

(6)に関しては同じデザインのブログからのリンクになっています。なぜこのような同形式のブログを複数作られているのかは不明ですが弊社が故意に依頼したものではありません。Bookmarkの意図で付けられたリンクだと思います。

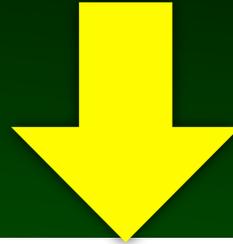
(7)に関してはなぜこのような同じデザインのページがあるのか不明ですが、おそらく検索結果のページをシステム的に取得したものであると思われ弊社が故意に依頼したものではありません。上記のような状況のため現状で弊社依頼の不自然なリンクが残っている認識はございませんがどの部分に問題があるか、もう少し詳しくご指摘いただければと思います。



リクエスト後、合格

ペナルティリカバリ事例③

再審査リクエストするも返信なし



X月XX日に違反箇所と思われる点を改善の上、再審査リクエストを送信させていただきました。その後、返信をいただけておりませんので、ご連絡させていただきました。現在、どのような状況か、ご確認・ご連絡いただけますでしょうか？
改めて再審査を実施して頂ければと存じます。

取り外す事が可能なリンクは外し、コントロールできないリンクは、前回の申請でリスト化し、提出させて頂きました。弊社
社で対応できる事は全て実施したいしました。
頂きましたメッセージを拝見する限りでは、依然、違反しているのか、違反していない状態に戻ったのかの判断がつかない
ため、詳細な状況をお知らせ頂きたくお願い申し上げます。



再審査後合格 or ペナルティなしと連絡

ペナルティリカバリ？事例

<http://www.●●●.net/> の再審査リクエスト: Webspam チームによる手動の対応は行われておりません

<http://www.●●●.net/> のウェブマスター様

<http://www.●●●.net/> の Google のウェブマスター向けガイドラインへの準拠について、再審査リクエストを受け付けました。

サイトを確認いたしました。Google Webspam チームではサイトの掲載順位に影響するような手動での対応は行っておりませんでした。 この掲載順位に関する問題は Webspam チームの対応との関連性はありませんので、サイトの再審査リクエストをお送りいただく必要はありません。

なお、その他の問題がサイトの掲載順位に影響することがあります。検索結果の掲載順位は、アルゴリズムと呼ばれる一連の数式を使用して Google のコンピュータが決定します。Google では毎年、検索アルゴリズムに多くの改良を加え、ページの掲載順位には 200 以上のさまざまな情報が反映されています。Google では最良の検索結果を提供するため常に更新を行っているため、Google のアルゴリズムが変わったり、ウェブサイト（あなたのサイトを含む）を変更することで掲載順位が変化することがあります。

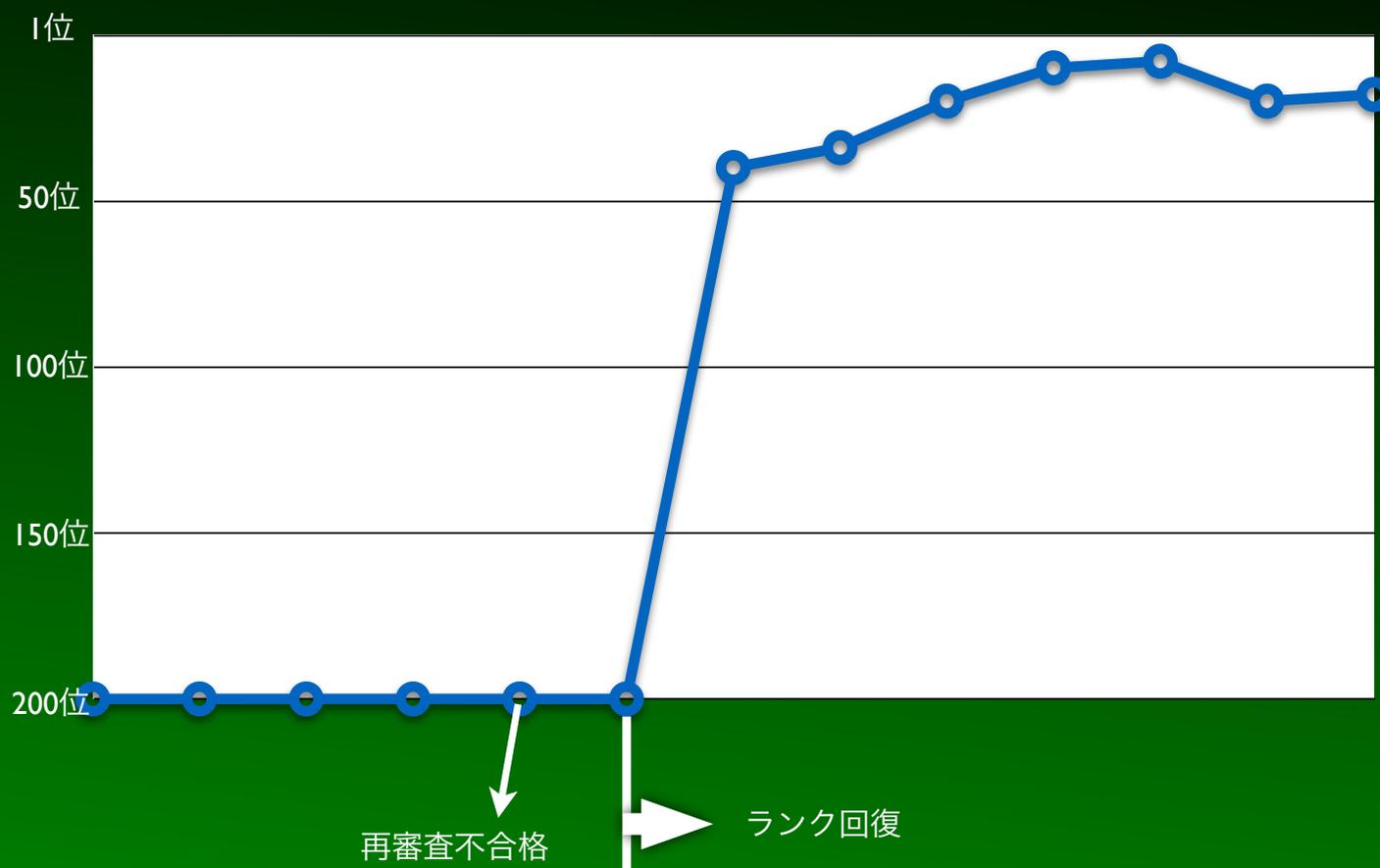
Google の検索結果でサイトの掲載順位が変わり、単なるアルゴリズムの変更が原因ではないと思われる場合は、その他の原因として、サイトのコンテンツ、コンテンツ管理システム、サーバー構成などに大きな変更がなかったか調査することをおすすめします。たとえば、Googlebot がサーバー上のページにアクセスできない場合や、サイトで大部分のページの URL を変えた場合は、サイトの掲載順位が下がることがあります。検索結果の上位にサイトが表示されないその他の原因については、こちらの記事をご覧ください。

問題が解決しない場合は、ウェブマスター ヘルプフォーラムをご覧ください。お手数をお掛けしますが、何卒ご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

Google サーチ クオリティ チーム

警告が来ているのにペナルティなしとの回答

ペナルティリカバリ？事例



再審査合格していないのにランク回復

ペナルティリカバリについて

必須事項

- ・ 外せる人工リンクはすべて外す
- ・ 外せないPay Per Postなども努力する
- ・ 再審査リクエストを送る

**自然に解除されるときか、
再審査リクエストをすると
余計にペナルティを受けるとかは嘘！**

リンク購入とリスク

- ・リンク購入は自己責任で行う
- ・リスクが説明できるリンクベンダーを選ぶ
- ・必ず“外せるリンク”にする
- ・リンク解除が無料かどうかは必ず確認する

悩みNo.2 : リソース不足 [人]

リソース不足への活用法

SEO会社の人的リソースの活用

- ・ SEO会社は付加価値勝負になっている
- ・ サービスに柔軟性がある会社が多い

SEO会社の資産（ツール等）の活用

- ・ SEO会社のツール等を有効活用（次項）

その他の悩み

ツールやシステム [モノ・金]

ツール関連での活用法

SEO会社の保有ツール例

- ・ ランクチェックツール
- ・ レポート作成ツール
- ・ 競合調査ツール
- ・ プロジェクト管理ツール
- ・ ブラックハットリンク調査ツール

ツール関連での活用法

SEO会社がツールを保有できる理由

- ・ 開発費用をクライアントで按分できる
- ・ インフラを各クライアントで共有できる



多くのサイトを対象としているからこそ可能に
需要が多いツールは新規開発のハードルも低い

ノウハウ蓄積・共有

[情報・人]

ノウハウに関する活用法

コンテンツ・制作担当者向け勉強会



- ・ガイドラインの周知徹底
- ・ノウハウ共有会

リンクビルディング知識不足 [情報]

リンクビルディングへの活用法

リンク購入（？）

- ・自己責任で

リンクベイトコンテンツ作成

- ・松尾さんのセッションを参考に

KPIの共通認識不足

[人]

KPI共通化への活用法

トラフィック重視の提言

- ・ 基本はオーガニックからのトラフィック増
- ・ さまざまな立場の人に納得してもらう資料作成



外部からのほうが説得しやすいこともある

社内説得力不足 [情報]

社内説得への活用法

資料作成委託

- ・ターゲット別の資料作成ノウハウ

根拠データの提供

- ・ファクトベースでの説得材料の提供（次項）

データ分析・情報収集力不足
[情報・人・金]

データ分析情報収集への活用法

SEO会社の情報網と情報の扱い

- ・ SEO会社は実は（結構）仲が良い？
- ・ インプットは大量、アウトプットは厳選
- ・ 情報提供自体は無料であることが多い

データ分析情報収集への活用法

SEO会社とデータ分析

- ・ データ取得のためのツールやインフラを整備
- ・ 社内外でのデータ分析強化

[弊社の例]



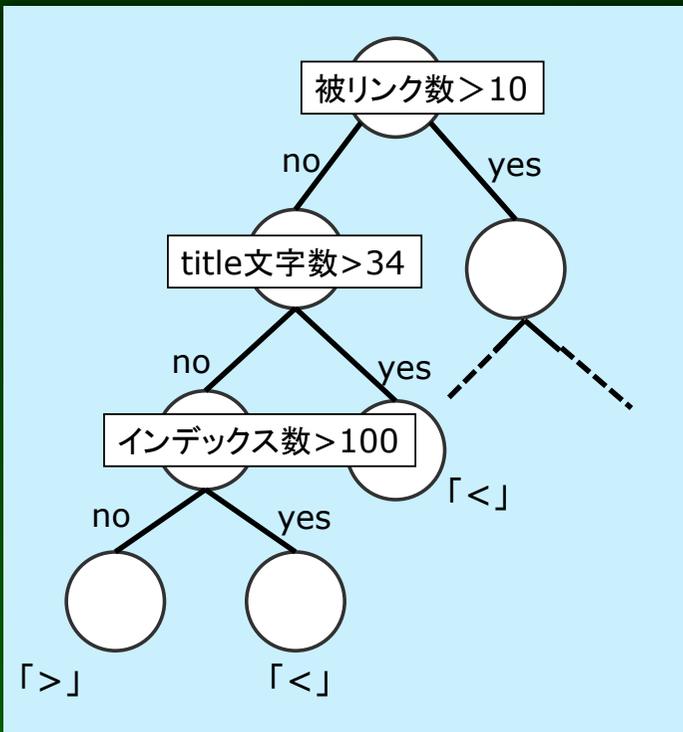
機械学習によるデータの解析



SEOノウハウやデータ提供

データ分析（ランクと項目）

Pairwise特徴を用いたRank推定



順位を直接推定するのではなく、順位の優劣を判定する

学習データの同一キーワード内の任意の2ページの優劣を新たな学習データとする

ページ①：特徴量 p_1 、順位 C_1

ページ②：特徴量 p_2 、順位 C_2

としたときに、

特徴量 $p_* = p_1 - p_2$ 、ページ優劣 $C_* = C_1 - C_2$

を新たな学習データとする。

高度なデータ解析によるSEO技術の向上を目的

本日のまとめ

SEO会社の活用法まとめ

- 悩み解決中心に使いましょう
- SEO業者に集まる情報を使いましょう
- SEO業者が持つデータを使いましょう
- SEO業者が持つシステムを使いましょう
- SEO業者の人的リソースを使いましょう

オーガニックからの
トラフィック最大化のために
ぜひSEO会社を
うまく使ってください

ご清聴ありがとうございました

